

スーパー堤防発祥の地が地方創生の舞台に

利根川^{やごう}矢口地区スーパー堤防



- 我が国初のスーパー堤防...矢口地区スーパー堤防は全国に先駆けH4年に完成
- 地域の雇用を創出...堤防上には23社の企業が進出し、約1500人の雇用を創出
- そして地方創生へ...進出企業の要望も受け、地元栄町では拡張を計画中



スーパー堤防が守る安全・安心

日本最大の流域面積を誇る利根川は、水害の規模も桁はずれで、S22のカスリーン台風では、堤防の決壊により**床上浸水10万戸以上の激甚な被害が生じた。**

破堤による大規模災害

- S22 カスリーン台風
- 死者:78名
- 床上浸水:10万戸以上

流域の人口・資産が激増

- 戦後から25年で倍増
- S30 流域内人口 約630万人
- S55 流域内人口 約1000万人

破堤リスクの極めて低いスーパー堤防整備



地域に活気をもたらす存在に

栄町では民間企業と連携し工業団地の拡張を進めており、「栄町第5次総合計画」ではチャレンジ戦略として位置付けられている。

さらなる雇用を創出し

地域を元気に！

